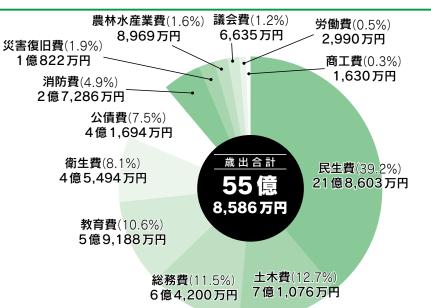
歳出

平成30年度の一般会計の歳出は55 億8,586万円でした。

民生費21億8,603万円は、児童や高齢者、障がい者への福祉などに、土木費7億1,076万円は、桂川駅周辺の整備や、町営住宅の建設など、教育費5億9,188万円は、中学校トイレ改修事業や、幼稚園空調設備更新工事などに使われました。災害復旧費は、7月豪雨災害の復旧工事を行ったため、昨年度から大幅に増加しています。



(万円未満は四捨五入)

特別会計

(単位:万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額
住宅新築資金等 貸付事業	372	323	49
土地取得	3	3	0
国民健康保険	15億4,084	15億637	3,447
後期高齢者医療	1億8,713	1億8,530	183

◇特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して 設置、収支を行う会計

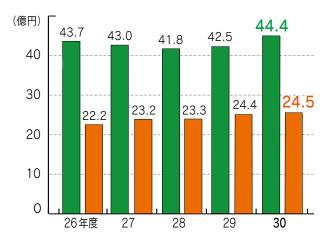
水道事業会計

(単位:万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額
収益的収支	2億2,478	2億177	2,301
資本的収支	0	1,832	△1,832

- ※資本的収支不足額1,832万円は、以下より補てん
 - ・ 当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額…18万円
 - 過年度分損益勘定留保資金…1,814万円
- ◇収益的収支…企業の経営活動によって発生する収入と支出。 水道料金収入や浄水場の維持管理費などが該当
- ◇資本的収支…施設の建設改良に関する投資的収入と支出。 国庫補助金や施設の建設改良費などが該当

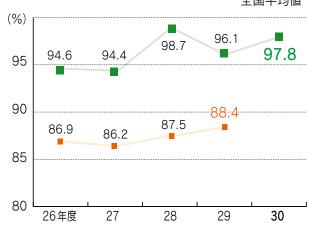
地方債・積立金 地方債



- ◇地方債…年度を越えて返済する借入金
- ◇積立金…特定の目的のために活用できる町の貯金

経常収支比率

■ 桂川町■ 類似団体内全国平均値



◇経常収支比率…必要経費を経常一般財源で割った指数。 <u>比率が低いほど</u>自治体が財源を自由に使える割合が増える